



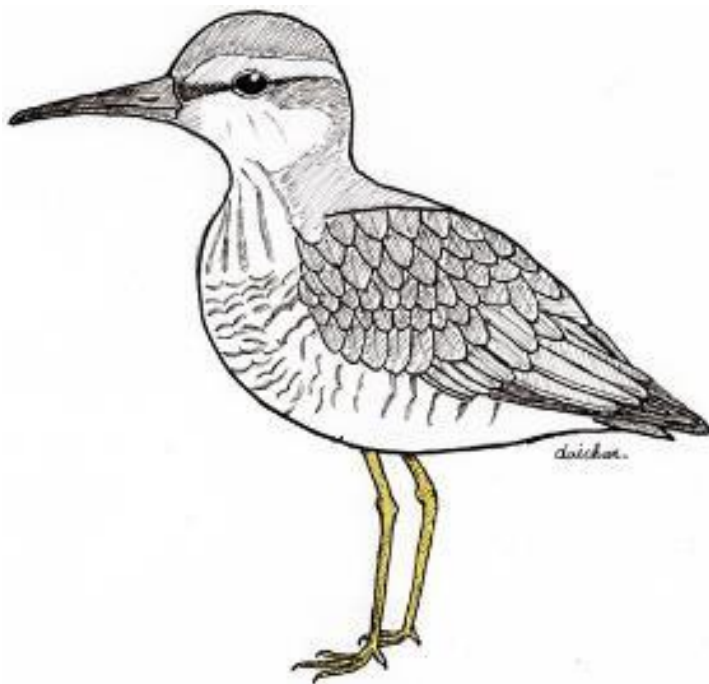
キアシシギ号

四半世紀 積み重ねられた侍従川での活動に敬意を表します

顧問 尾上 伸一

25年前に「ふるさと侍従川に親しむ会」の立ち上げにかかわらせていただき、昨年六浦小学校に戻って来ることができました。そして昨年、今年と六浦小学校の5年生全員で山田さん、飯村さんに教わる「侍従川魚とり教室」を体験することができました。『子どもたちがもう一度遊ぶことのできる川にしよう』を合言葉に地域の皆さんと力強くスタートさせた「ふるさと侍従川に親しむ会」でした。

あれから25年…六浦小学校の子どもたちが、緑いっぱい、生き物いっぱいになった侍従川で歓声を上げながら、ハゼやらカニやらを捕獲して山田さん、飯村さんの解説に目を輝かせて聞き入っている様子には良い意味で「隔世の感」があります。25年前の侍従川でゲリラ的に必死の活動をしていたことがついこの前のことのような、前世のごとだったような、少し不思議な感じも伴う感動がこみ上げてきます。



キアシシギ (黄足鳴)

学名 : *Heteroscelus brevipes*

中型のシギの仲間。和名のとおり黄色い足をしている。干潟や河口を好み、カニやゴカイ等を採餌する。

ピュイッとよく響く声で鳴く。通常数羽～十数羽の群れでいる事が多く、他の種類のシギやチドリと同所的に見られる事も多い。

夏にシベリア東部で繁殖し、東南アジアやオーストラリアで越冬する渡り鳥で、日本には春と秋の2回、この長い渡りの途中に降り立つ。

春は4月～5月、秋は8月～10月頃に観察できる。

深沢大地

今年、国際スピーチコンテストで六浦小学校代表となった6年生永井香帆さんが金沢公会堂で行ったスピーチの一部を紹介します。(スピーチのタイトルは「この世界から不平等をなくしたい」です。)

…(前略)… この世界から不平等をなくすために現状をもつと知ってもらいたいのです。命の重さはみんな一緒のはずだから、海や川の生き物のことについても現状を知ってみんなに考えてもらいたいと思っています。私の住んでいる六浦の町には侍従川が流れています。この川ではゴミを無くすために月に一度川に入っただけをしています。

…(中略)… 私が侍従川のゴミ拾いの活動に行った時には想像よりも多くのゴミがありました。例えば空き缶やペットボトルなど様々な種類のゴミがありました。私は「この行動は環境にやさしい行動かな」といったん立ち止まって、ゴミを減らすことを意識してほしいと思いました。また川・海のその活動が長く続いてほしいと思っています。そしてその活動が受け継がれていくように私も参加したいです。

…(中略)… 苦しんでいる動物がたくさんいます。私はゴミの分別をしっかりとするように心がけています。海や川の生き物がプラスチックを食べてしまうようなことをなくしたいからです。「ゴミをなくす」小さい積み重ねが大きな成果となって結果を出せるはずなんです。だからこれらの活動を広めていてほしいです。少しずつこのような活動にみなさんも参加してみませんか。

このスピーチを聞いたときに、侍従川でのゴミ拾いを初めて計画・実行した時のことを思い出しました。大道東橋周辺で行った第1回のゴミ拾いでは、自転車を12台引き上げた思い出があります。あれから脈々と続けられてきた侍従川クリーンアップの活動の積み重ねが、流域の子どもたちの生命を尊重し自然を大切にしようとする気持ちの醸成につながっていることが本当に嬉しいです。

ふるさと侍従川に親しむ会の皆さんには是非知ってもらいたいと思い紹介させていただきました。



イラスト 尾上伸一

ホタル観察会

【活動報告1】

6月5日(土) 19:30~20:30 大道溪谷

深沢大地

冬季に行った整備活動の効果もあり、今年は沢山のホタルが舞う風景を楽しんで頂きました。天候にも恵まれ、来場者は132人。それに負けないホタルの数はなんと217頭にも上りました！ホタルの数が多かった事は勿論ですが、本シーズンのピークを観察会の日に合わせてくれた事もとても良かったです。

毎年6月頭頃に見頃を迎える大道溪谷のゲンジボタルですが、その年の天候や気温等の状況によって発生時期が1~2週間程左右されます。ホタルが発生し始めてから観察会の日程を決めるのでは告知等準備が間に合わないので、事前に予想を立てる必要があります。毎年の調査結果で予想出来るおおよその出現期から、その年の春の気候(ホタルが上陸、蛹化するタイミング)を鑑みて観察会にピークを合わせる、こんな事が可能なのは学生部調査と飯村さんの知識や経験の賜物と言えるでしょう。

また、調査や観察会は大道中学校の協力があって初めて行えます。今年も校長先生には校庭の解放時間や灯火類の消灯等、沢山ご協力頂きました。ありがとうございました。

また来年も沢山のホタルが見られるよう、調査や整備活動も続けていきます。冬場の作業も3回程予定しています。皆様のご協力お待ちしております。



6月定例クリーンアップ

【活動報告2】

6月27日(日) 10:00~11:45 曇り時々晴れ

飯村優介

実施内容：六浦2号橋~大道橋(土嚢袋8袋)

参加者：飯岡学、寺尾勝廣、沖田正孝、沖田萌美、柏倉正和、柏倉陽向(中3)、柏倉陽斗(小6)、貞廣宇保(中3)、飯村優介(計9名)

気づいた点：六浦2号橋付近で不法投棄の一般ごみあり。人数少ないものの成果は◎。数組の地域の方に生き物(チチブ卵塊、ニホンウナギ、ウキゴリ、ハグロトンボ幼虫など)を見てもらった。



不法投棄されたゴミ



回収したゴミ

クワガタ観察会

【活動報告3】

7月17日(土) 19:00~21:30

大塚倅之介(小3)

はじめてクワガタ観察会に参加しました。夜の森はドキドキしたけど、はじめて野生のノコギリクワガタのメスがみられてうれしかったです。オニグモやカナブンや色々な種類のカミキリもいました。ハチに擬態しているヨツスジトラカミキリは、本当にハチみたいで驚きました。また行ってみたいです。



ヨツスジトラカミキリ



イラスト
大塚倅之介

カナブン



イラスト 中園遥太(小3)

7月定例クリーンアップ

【活動報告4】

7月25日(日) 10:00~12:00 晴れ

飯村優介

実施内容：六浦中側~大道橋(土嚢袋3袋)

参加者：寺尾勝廣、小池碧馬、今井康祥、今井翔太(高1)、柏倉正和、柏倉陽向(中3)、柏倉陽斗(小6)、金川まゆこ、金川咲優(小5)、小屋原智一、小屋原遼(小6)、小屋原謙(年長)、貞廣宇保(中3)、五月女陽斗(中1)、鳴海颯駕(小5)、清家大介(小5)、渡部悠(小5)、岩崎碧(小5)、相馬俊太(小5)、小川ひびき(小5)、飯村優介(計21名)

気づいた点：下流の粗大ゴミもチェックした。子どもたちのにぎわいもあり成果も良好だった。クリーンアップ後の川解放時には、さらに5名くらいの参加があった。



スズキをゲット!



回収したゴミ



下流の粗大ゴミ

7月31日(土) 9:00~14:00

学生部新企画!

侍従会では長靴や胴長での活動は多いものの、水中に潜って観察をする機会は滅多にありません。そこで今回は侍従川から少し離れた葉山町の海岸にお邪魔して、シュノーケリングを体験してもらいました。エントリーしやすい三ヶ下海岸で軽く講習を行い、午後は隣の芝崎海岸へ! やや波はあったものの快晴の海日和。水面から覗き込むのとは全く別世界の海中観察を楽しんでもらえたと思います! 参加者の皆様に感想を書いて頂いたので掲載します。

深沢大地

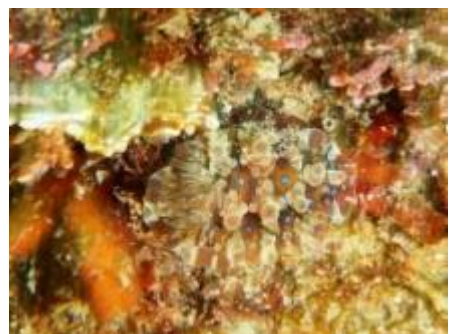
飯村優介 初めてシュノーケルを体験しました。中学までは体育、水泳が苦手でした。高校で鍛えて水泳もだいぶ克服し、その後はトレーニングも続けていました。ただシュノーケルは未体験でした。今回は、カネゴン、大ちゃんの頼もしい学生部スタッフが企画してくれたので初挑戦できました。

最初のうちはなれない道具で呼吸や体さばきが手こずりましたが、ていねいに教わることでできてだんだん慣れてきました。昼食後は、透明度が高く良いポイントの多い芝崎へ移動。以前は、背の立たない深い場所はゆとりなく泳ぐだけでしたが、今回はシュノーケリングしながら、長く水中の世界を楽しめました。

海中はとてもカラフルです。キュウセンやニシキベラ、クロダイ、イシダイ、カワハギの仲間、クサフグ、コバルトブルーのソラスズメダイなどの魚が近くで見られました。イソギンチャク、ウニ、貝類も豊富に観察できました。暑い日ながらも水中にいると冷えてきて、何度か岩の上で身体を温めなおすほどでした。今回は新しい楽しみを体得できてとても良い日でした。ありがとうございました。

五月女陽斗 シュノーケル遠足に参加しました。まず、三ヶ下海岸に行って海に潜りました。いつもより少し濁っていて水温も低いように感じましたが死滅回遊魚がだいぶ流されてきていたので面白かったです。ただ、チョウチョウウオ系が少なかった気がします。それでもナミチョウチョウウオ、トゲチョウチョウウオ、チョウハンなどが見られました。

僕は罟網という海水魚採集用の網を持ってきたので、



ミヤコウミウシ



カサゴ

それで魚を採るつもりでしたが、思ったより波が強くてなかなか採れませんでした。

昼飯を食べたあと午後は芝崎に行き潜りました。芝崎は水も綺麗で潮の流れもあまりなかったので、魚種も豊富でとても潜りやすかったです。なのでソラスズメダイや、ナミチョウチョウウオ、オヤビッチャ、ロクセスズメダイそしてハコフグの稚魚が見られました。小さくてとても可愛かったです。他にも死滅回遊魚系のベラやハギなんかも見られました。ただし三ヶ下海岸よりもさらにチョウチョウウオが少ないように感じました。昼前から、2~3時くらいまでしか潜る時間はありませんでしたが、それでも十分楽しめてとても良かったと思います。



サラサエビ



大野颯太 学生部のシュノーケル遠足に参加しました。場所は午前中に三ヶ下海岸で午後には芝崎海岸の方で潜りました。芝崎海岸の方ではチョウチョウウオやカサゴなど見れたので良かったです。今年は学生部の合宿に参加出来なかったのが代わりにシュノーケル遠足の方に参加出来て良かったです。

学生部夏合宿 in 西丹沢

【活動報告6】

8月13日(金)~14日(土)

貞廣宇保 私は8/13~8/14の侍従会学生部合宿 in 西丹沢に参加しました。今回は天候に恵まれない中での合宿で場所も西丹沢ということもありとても涼しかったです。今回発見できた生き物ですが、雨の中で、気温も低い中、ちらほら鳥の鳴き声は聞き取れるものの活動している生物が少なくカエルの仲間は数種類見られましたが、昆虫類を始めあまり種類が見られませんでした。今回の合宿ではいろいろな食材を用意していただき、ありがとうございます。火起こしにも調理にもこっそりほとんど参加していなかった私ですがとても楽しませてもらいました。

しかし、夜になるにつれ雨あしが強くなり夕方まで透明だった川も濁り始め落石の音もなるようになり、テントから一時、避難をすることにしました。(確か深夜2:00頃) 夜遅いなか、回りの安全を考慮して起こしてくださった金子さん、夜遅い中で車を出してくださった深沢さん、ありがとうございました。翌朝、テントに戻るとテントも無事で中もさほど浸水していなくて良かったです。2日目は雨によりなにも活動しないでの撤退となりましたが、2日間楽しむことができて良かったです。



テント設営

五月女陽斗 8月13~14日の学生部の西丹沢キャンプに参加しました。生憎の大雨で、途中止んだり弱まったりはしたものの、このキャンプ中はずっと雨が降っていました。生き物もあまり観察できず少し残念です。まずキャンプ地に着いたら水に浸しになっていたのので排水する水路などを造り、そのあとにタープやテントを張りました。テントを張った後は周辺の生物を観察しに行きました。雨の中でしたが、アゲハモドキとモリアオガエルの幼体、ヤマアカガエルが観察できました。そのあと少し細い林道に入っていき登っていきましたが、特に珍しい物は見られませんでした。丹沢の野鳥を色々観察したかったのですが、雨のせいなのか姿は見れず鳴き声の種類も少なかったです。

その後はキャンプ地に戻り火を起こしたり調理の準備をしました。夜ご飯はシカ、イノシシ、獅子唐、ズッキーニ、オクラなど、色々な野菜を焼きました。しばらくすると雨足が強くなって来て大雨になりテントの中で寝ましたが、2時間くらい経った後浸水して来て川も相当増水していたので、車で山北のパーキングエリアまで避難してそこでまた寝ました。朝起きてキャンプ地に戻りましたがそこまで被害はありませんでした。そのあと朝ごはんを食べてとっとと撤収しました。このキャンプ中雨しか降っていませんでしたが、晩飯も美味しくとても楽しかったです。

深沢大地 去年は見送りになってしまった学生部合宿ですが、今年は無事に開催する事ができました！今までは三浦市にある三戸浜海岸でキャンプをしていましたが、この場所が昨年からはキャンプ禁止となってしまう、今回は西丹沢のキャンプ場を借りての開催となりました。

本来は川遊びと昆虫採集をメインに行う予定でしたが、豪雨の影響であまり出歩けず、サイト内での活動がメインになりました。今回参加した中学生2人は侍従会歴も長く、野外での活動経験も豊富なメンバーでしたが、植生や空気も普段とは全く違うフィールドで、尚且つ大雨の中のテント設営や撤収はとても良い経験になったかと思います！学生部合宿の翌日からキャンプ場周辺の道路が封鎖されたり、キャンプ場が休場になったりしていたようで、本当にギリギリのタイミングでした。また来年も企画するので、今回に懲りず参加して貰えたら嬉しいです！



以上、夕食風景



朝食

8月定例クリーンアップ

【活動報告7】

8月22日(日) 10:00~11:45 曇り

飯村優介

実施内容：潮見橋～大道橋(土嚢袋4袋)

参加者：沖田正孝、沖田萌美、深沢大地、今井康祥、今井翔太(高1)、柏倉和正、柏倉陽向(中3)、柏倉陽斗(小1)、飯村優介、他2名(計11名)

気づいた点：途中から川の濁りがあったため、上流を点検に行ったら、朝比奈橋下で通常より大量の土砂を含む水が出ていた。上部の遊水地からか？(なお、濁りはこの日の夕方までに止まりました。)



濁り水



回収したゴミ

生き物発見記録

5/9(日) 金沢区六浦2丁目でアカマダラハナムグリを発見(深沢)

5/23(日) 金沢区大道1丁目(侍従川・泥牛橋付近)でシャゴウを発見(深沢)
本州には生息しない事や装飾品等に用いられる事から投棄された物と考えられます。

8/1(日) 海の公園でニシヘルマンリクガメを発見(寺尾) 公園の詰所に引き渡し。



アカマダラハナムグリ



シャゴウ



ニシヘルマンリクガメ

トピックス

6/3(木) 自主保育そらまめのねっこの侍従川魚捕り…山田が対応

6/21(月) やまだようじ自然塾フリースクール自然のがっこう「ガサガサで魚捕り」…山田が対応

6/24(木) 大道小学校3年生の野島の海の生きもの観察…山田が対応

7/13(火) 六浦小学校5年生の侍従川生きもの観察…飯村、山田が対応

7/14(水) 六浦南小学校4年生に侍従川のレクチャー…山田が対応

7/14(水) 大道絵画教室の侍従川教室…飯村が対応

7/15(木) 鶴見あけぼの保育園の侍従川の生きもの観察…飯村、柴田、山田が対応

7/16(金) 大道絵画教室の侍従川教室…飯村が対応

朝夷奈の森通信 ～森の忍者より～ 飯村優介

今夏の森もとても見どころ満載でした。

梅雨の雨が多く、夏キノコがダイバクハツ。ヤマドリタケモドキによるポレチーニ祭り。8月の戻り梅雨で2回の発生だった。昆虫調査では今季も貴重なヒラタクワガタを記録。同じ場所での時間帯の違いも面白い。

今秋はキノコが豊作の予感がある。



ヤマドリタケモドキ



ヒラタクワガタ



カナブン



カブトムシ (メス)

琉球生き物紀行 ～美ら島の生き物たち～

～ サキシマカナヘビ ～



学名：*Takydromus dorsalis*

体長：26－30 cm 分布：石垣島、西表島、小浜島（固有種）

日本のカナヘビ科では最大種で林縁の低木やススキなどの葉上で生活している。沖縄諸島から奄美諸島にかけて分布するアオカナヘビに似ているが、他のカナヘビ類のように、背面に低い縦稜が並んでいないのがはっきりした違いである。石垣島、西表島ともに開発、ペット目的の乱獲により数を減らしており、2015年に石垣島独自の保護条例により、捕獲飼育が禁止されたが、この時点では石垣島以外の離島には保護が適用されていなかった。そして2020年、全ての生息地のサキシマカナヘビが環境省指定希少動植物種に指定され、卵、幼体、成体の許可なしの捕獲、飼育、譲渡が全面禁止とされた。

監修：熊井健（沖縄在住）

北の国から ～神々の遊び場と北海道で一番高い所へ～ 瀧本宏昭

北海道の中心部にある大雪山系。この山々の高山帯（標高約 1500m 以上）は、6 月中頃から花が咲き始め、9 月には紅葉して雪が降りだすような場所です。ここにはカムイミンタラ（神々の遊び場）とアイヌの人たちが呼び、人の手がほとんど入っていない自然環境が残されています。



その中の山の 1 つであり、北海道で最も標高が高い旭岳に登ってきました。コースは右の地図の赤線の通りです。場所とスケールが分かりやすいように金沢区周辺の地図にコースを重ねたものを並べてみます。



スタートは標高 1590m の姿見駅（朝比奈インター付近）から。標高 2291m の旭岳山頂（金沢八景駅）へ【写真①】、コースを時計回りに歩いていきました。途中、金沢区地図の海上のコースの長さとはほぼ同じ幅の雪渓を歩き【写真②】、海の公園辺りで広大なお鉢を一望し【写真③】、西柴 2 丁目あたりには温泉が湧き【写真④】、その先には能見台 5 丁目と釜利谷東 3 丁目と同じような広さの一面の花畑を見ることができました【見出し写真】。



今回歩いたコースは、大雪山系のほんの一部ですが、色々な形の原生の自然を楽しむことができ、特に広大な花畑には感動しました。一方で、このような自然豊かな場所でも、エゾシカ増加によって植生に悪影響が出ており、土の乾燥化と合わせて急速に花畑が縮小するなどの問題が発生しています。エゾオオカミの絶滅と平野部の都市開発と考えられ、

手つかずの自然も間接的に人の悪影響を受けています。完全に悪影響を止めることは難しいかもしれませんが、今回感動した風景が少しでも将来に残ってほしいと願わずにはられません。



侍従川定例調査報告 学生部

2021年5月23日(日) 上流・源流域調査

[ハゼ類の卵塊] 二の橋～第二山王橋 チチブ2、シマヨシノボリ8、不明3
第二山王橋～中野橋 チチブ1 中野橋～加倉橋 シマヨシノボリ2
加倉橋～大道橋 シマヨシノボリ1 大道橋～金之橋 記録無し
金の橋～本流源流部 不明1(スミウキゴリ?)、シマヨシノボリ4

[その他の生物] アユ(目視)2、シマヨシノボリ12、チチブ45、ウキゴリ3、スミウキゴリ39、ウキゴリの仲間(幼魚)100+、コシボソヤンマ(幼虫)4、ハグロトンボ(幼虫)16、アサヒナカワトンボ(成虫)1、モンキマメゲンゴロウ11、ヤマトクロスジヘビトンボ(幼虫)2、ミズムシの仲間1、サワガニ1、ヌマエビ2、モクズガニ9、ミミズの仲間1、ウズムシの仲間10+、イシマキガイ2、コモチカワツボ多数、ニホンヤモリ1、アオダイショウ1



シマヨシノボリ婚姻色



ハグロトンボ幼虫

[参加者] 深沢、金子、飯村、今井(翔)、今井(康)、五月女



アオダイショウ

<<侍従川流域ホタル全域調査報告>>

6月6日(日) 全域調査①

[参加者] 深沢、飯村、貞廣、金子、大西(4)、有井(4) 計12名

[調査地点] 朝比奈切り通し入口、本流源流部(金之橋上流)、若水、市民農園、ホタル谷戸

19:20-19:30 切り通し入口 ゲンジボタル ♂5

19:40-19:55 本流源流 ゲンジボタル ♂17

20:05-20:25 若水 手前の湿地 ゲンジボタル ♂1

奥の沢 ゲンジボタル ♂7

20:40-20:45 市民農園付近 ゲンジボタル ♂1

20:45-20:55 ホタル谷戸 ゲンジボタル ♂2

その他の生き物 <若水>ヤマトクロスジヘビトンボ(幼虫)、サワガニ

<朝比奈市民の森>フクロウの鳴き声

[備考] 本流源流部は最盛期のようにゲンジボタルはかなりの数を確認する事が出来た。今回ヘイケボタルが確認出来なかったのは時期が少し早かった事が要因と思われる。

6月20日(日) 全域調査② ※臨時

[参加者] 飯村 [調査地点] 若水、朝比奈切り通し

19:50~20:00 若水 ヘイケボタル 10~11、ゲンジボタル 3

20:10 切り通し入口 ヘイケボタル、ゲンジボタル共に記録無し

[備考] 2回目の調査(6月12日)は雨天の為実施出来なかったが、学生部スタッフの飯村氏に臨時調査を行って頂いたところ、ヘイケボタルも確認された。

・その他侍従川流域ホタル情報 (飯村)

5/23 [山王橋~大道橋] ゲンジボタル…21頭 ☆中流域のピーク

5/31 [本流遊歩道、金之橋から鉄の橋] ゲンジボタル…35頭

[鉄の橋より上流] ゲンジボタル…7頭 ☆本流源流域のピーク

6/24 [大道溪谷] 19:45 ゲンジボタル…4頭

<<2021年 大道溪谷ゲンジボタル頭数調査報告>>

<地点> 大道溪谷(大道中学校敷地内)

<方法> 19時から21時まで15分毎に時間を区切り、目視で発光している個体数をカウント

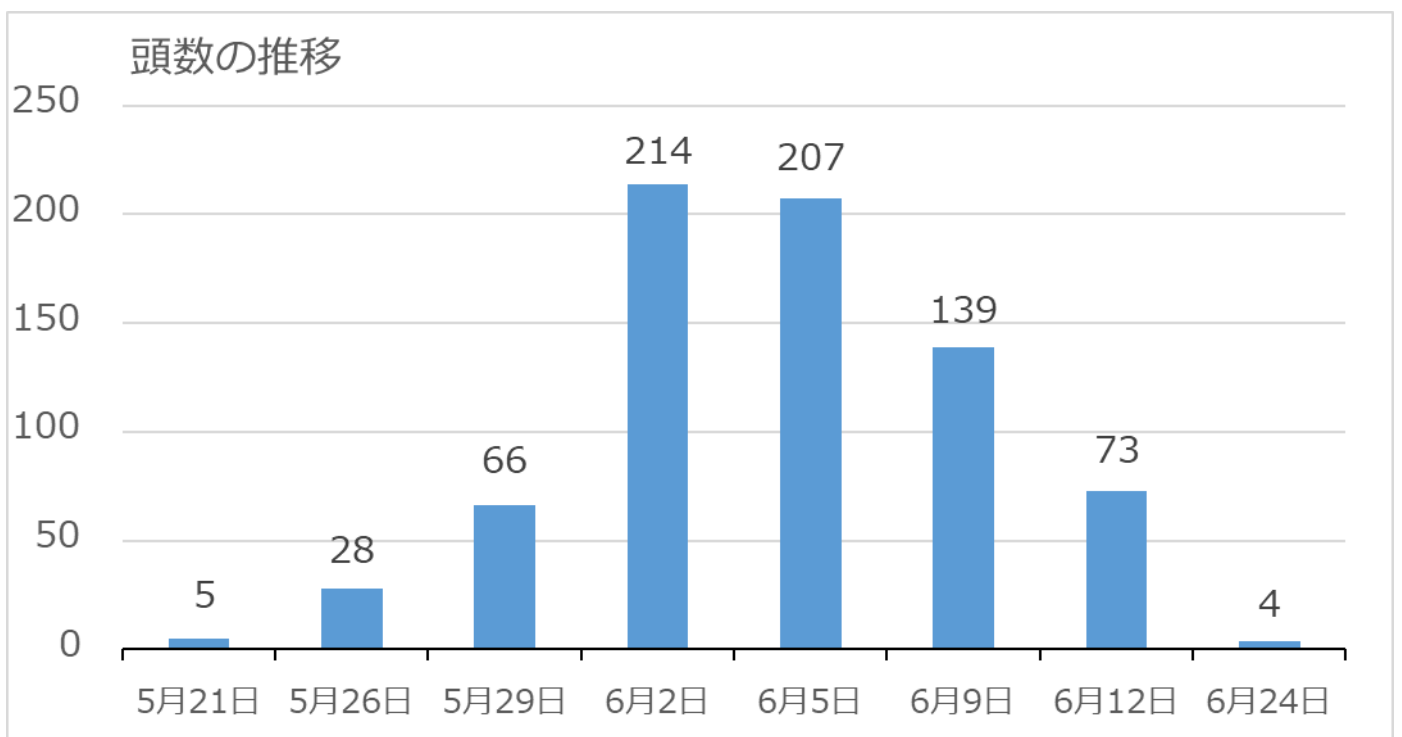
<日程> 5/21, 5/26, 5/29, 6/2, 6/5, 6/9, 6/12, 6/24(計8回)

<参加者> 深沢, 飯村, 金子, 徳竹, 貞廣, 五月女

<備考> 今季のピークは6月2日前後であった。



最大頭数は6月2日の214頭で、2018年(約40頭)、2019年(約80頭)、2020年(約150頭)と比較すると順調に増加している事が分かる。



事務局だより

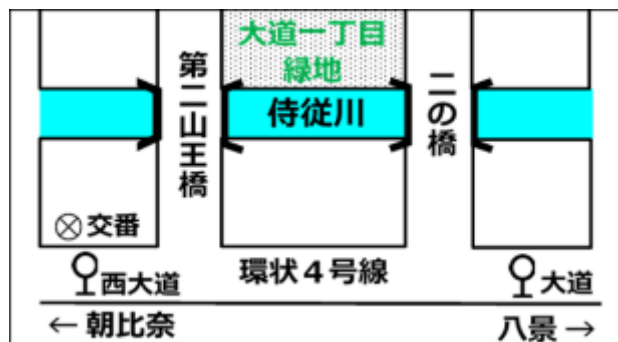
◆10月～12月の活動予定

☆定例クリーンアップ 10/24(日)、11/28(日)、12/26(日)

10時～11時 大道一丁目緑地(ちとせ園) 集合 ※雨天中止

持ち物: 川に入れる格好、タオル、軍手(必要な人)、網(使いたい人…貸出あり)、着替え(心配な人)

※川の上からの参加でも構いません



★10/2(土)ハゼ釣り大会 9:00～14:00ぐらい *雨天中止

～侍従川の下流域でハゼ釣りをして、釣れたハゼは捌いて天ぷらにして食べましょう!

[集合] 9:00 六浦駅改札前

[活動場所] 午前…汐見橋周辺(下流域) ←釣り

午後…大道一丁目緑地(中流域): 昼食の後、天ぷら調理の予定です。

※調理は感染予防対策の為、スタッフが行います。

[持ち物] 釣具&釣竿(レンタル竿: 数本有り)、マスク、昼食(買い弁可)、飲み物、帽子、タオル、レジャーシート(必要な人)、ウェットティッシュ(必要な人)、箸&皿、その他必要と思われるもの

[参加費] 会員無料、非会員¥500(材料費、保険代等込)

☆竿(竹竿) レンタル多少ありますので、レンタルしたい方はお名前と希望本数、緊急連絡先(雨天中止連絡アドレス)を記入の上、info@jjyukai.sakura.ne.jp(担当: 寺尾)までご連絡ください。

★11/7(日)秋の恵みをいただく 9:30～14:00ぐらい *雨天中止

～キノコ博士によるキノコの実食&レクチャー! キノコ以外にも秋の森の恵みを探します。採れたキノコはバター炒めで味わいましょう☆

[集合] 9:30 大道一丁目緑地(旧称ちとせ園)

[活動場所] 午前…朝比奈北市民の森(予定)で秋の恵み探し

午後…大道一丁目緑地: 昼食の後、調理の予定

※調理は感染予防対策の為、スタッフが行います。

[持ち物] 山歩きしやすい格好、キノコなどを入れる袋、箸&器、昼食(買い弁可)、飲み物、タオル、軍手(必要な人)、レジャーシート(お昼に必要な人)、その他必要と思われるもの

[参加費] 会員無料、非会員 ¥ 300 (食材費、保険代込)

☆非会員の方は緊急連絡先 (雨天中止連絡アドレス) を記入の上、

info@jijyukai.sakura.ne.jp (担当: 寺尾) までご連絡ください。

★12/12 (日) 冬の森たんけん 9:00~14:00ぐらい *雨天中止

~冬ならではの森遊びや生きもの探しをしながら冬の森を探検!

[集合] 9:00 大道一丁目緑地(旧称ちとせ園)

[コース] 大道一丁目緑地→朝夷奈切通→三郎の滝(生きもの探し)→十二所果樹園→熊野神社→朝比奈町(解散可)→大道一丁目緑地 / (解散)

*倒木等により、途中コースを変更するかも知れません

[参加費] 会員無料、非会員 ¥ 300 (材料費、保険代込)

☆非会員の方は緊急連絡先 (雨天中止連絡アドレス) を記入の上、

info@jijyukai.sakura.ne.jp (担当: 寺尾) までご連絡ください。

[持ち物] 山歩きしやすい格好、長靴(負担にならない人)、小さな網(使いたい人)、昼食(買い弁可)、飲み物、軍手(*必須)、剪定ばさみかナイフ(ある人)、タオル、レジャーシート(必要な人)、レジ袋(ゴミ入れなど)、その他必要と思われるもの

◎ハゼ釣り大会、秋の恵みをいただく、冬の森たんけんは、雨天中止の場合、当日の朝7:00までに会員メーリスで流します。また、非会員の方には別途メールします。

■学生部の活動

☆定例調査 11/28(日) 定例クリーンアップ後の午後に実施

☆学生部水鳥調査

[日程] 第1回 2021年11月20日(土) 第2回 2021年12月18日(土)

第3回 2022年 1月15日(土) 第4回 2022年 2月19日(土)

[時間] 9時~14時頃 [集合] 野島橋(シーサイドライン野島公園駅下)

[解散] 大道1丁目緑地

[調査目的] 侍従川及び野島海岸へ飛来する水鳥の種類と個体数の把握

[調査対象] 鳥類

[調査範囲] 野島前浜、野島水路、平潟湾、侍従川本流(平潟橋~山王橋)

[持ち物] 昼食(途中コンビニ有り)、飲み物、その他(双眼鏡、カメラ、図鑑、筆記用具等)

[参加対象] 小学生以上 ※調査にしっかり参加できる方

[留意点] ※道路を歩いての調査になります、十分気を付けましょう。

※雨天中止(当日朝7時までにメーリングリストにてお知らせします)

※当日体調の優れない方は参加ご遠慮ください。

[問い合わせ] 深沢 [tel] 080-6714-2000 [mail] daichan.orca@gmail.com

※集合時刻に遅れる場合や途中参加される場合は深沢までご連絡をお願いします。

☆大道溪谷保全作業

[日程] 第1回作業：12月26日(日) 第2回作業：1月23日(日) 第3回作業：2月27日(日)

[活動時間] 13：00～15：00頃 ※雨天中止

[集合] 13：00に大道中学校体育館前

[活動内容] ホタル生息環境保全を目的とした草木の伐採や水路の土砂除去作業

[持ち物] 軍手、長靴もしくは胡朧長、タオル、飲み物、スコップ(ある人)、のこぎり(ある人)、剪定鋏(ある人)、草刈り鎌(ある人)、その他(鉋等伐採作業に使うもの)

[対象] どなたでも

[留意点] ※申し込みは不要です。

※刃物等の取り扱いは十分注意してください。

※枝や下草で擦れると思います。長袖長ズボンの着用を推奨します。

※日曜日はソフトボールチームが活動している可能性があります。迷惑を掛けないように気をつけて行動するようにしてください。

<< 新型コロナウイルスの対応について >>

10月以降も例年どおりの活動を予定していますが、状況により変更・中止となることがあるので、その場合は、ホームページ及びメーリングリストでお知らせします。ご了承ください。

活動参加の際は、マスク着用等感染対策は各自でお願いします。また、当日37.5℃以上の発熱、体調の優れない方は参加をご遠慮ください。

<< 2021年度会費納入のお願い >>

会費の納入をお忘れではないですか？今年度の会費をまだ納入されていない方は、納入をお願いいたします。

口座番号：00230-5-68634 加入者名：ふるさと侍従川に親しむ会

年会費：家族4,000円、大人3,000円、

学生部（大学生まで）・ジュニア1,500円

※家族会員は、家族であれば、何人でも4,000円です。

現金での支払いは間違いのもとになりますので、必ず郵便局払込取扱票【青色：払込料金払込人負担】での振り込みをお願いします。

【会員情報の記入のお願い】 通信欄に以下の情報を記入してください。

①会員種別（家族、大人、学生部・ジュニア）、②お名前（全員分）、③会報郵送希望の有無
※会員情報を記入していただかないと郵送物（総会のお知らせ・会報等）をお届けすることができないので、振り込む前に必ず確認・記入をお願いします。

<<2021年度会費納入のお願い>> (つづき)

なお、継続会員で、かつ転居など会員情報に変更がない場合、銀行からの振り込みも受け付けますのでご利用ください。

◆ゆうちょ銀行からの振り込みの場合

口座番号：00230-5-68634 ふるさと侍従川に親しむ会

◆他の銀行からの振り込みの場合

銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900 店番：029 預金種目：当座

店名：〇二九店（ゼロニキュウ店） 口座番号：0068634

問合せ先：スタッフ又は info@jijyukai.sakura.ne.jp

※事務局の連絡先を変更しました

★LINEグループ「ふるさと侍従川に親しむ会」参加募集！

侍従川流域の生きものや活動に関する情報共有をしましょう！

参加希望の方は、深沢（080-6714-2000, daichan.orca@gmail.com）か山田（090-3806-0055, yohji-y@ezweb.ne.jp）に問い合わせてください。

★ふるさと侍従川に親しむ会 創立30周年事業「侍従川生きもの図鑑」

写真大募集！

ふるさと侍従川に親しむ会は、来年（令和4年）に設立30年を迎えます。

そこで、ふるさと侍従川に親しむ会で「侍従川生きもの図鑑」を作成することになりました。図鑑に掲載する写真は皆さんから集めます（写真は厳選したものを掲載します…使われなかった方には申し訳ありません）。

写真のデータを、LINEグループ「ふるさと侍従川に親しむ会」に投稿するか、佐野副代表 umiwoarukugengoroh@gmail.com 宛てに送ってください。

皆さまからの応募お待ちしております。

図鑑作成担当：佐野、深沢、山田



◎事務局連絡先 jijyukai@gmail.com 削除のお知らせ

先月号でもお知らせしましたが、事務局の連絡先を info@jijyukai.sakura.ne.jp に変更しました。これまで使っていた連絡先 jijyukai@gmail.com は10月以降削除しますのでご注意ください。

≪編集後記≫ 猛暑と豪雨の夏がようやく終わり秋たけなわです。暑い中また天候の悪い中活動に参加していただいた皆さん、本当にありがとうございました。そのお陰もあって今回は2年ぶりの16ページです。秋の夜長にじっくり読んでください。(MK)